

各連合自治会町内会長 様
各自治会町内会長 様

旭区総務課長

「緊急時情報伝達システム」の本格運用及び試行結果について

本システムについて、2017（平成 29）年度から 3 年間の試行にご協力いただき、誠にありがとうございました。試行結果を踏まえ、今年度から以下の方法で本格運用を開始いたしますので、引き続きご協力をお願いいたします。

（参考）緊急時情報伝達システム

避難勧告等が発令された際に、対象地域の住民へ速やかに情報をお伝えするため、事前に登録いただいた電話番号へ音声情報を発信するシステムです。

また、双方向機能を活用し、受信者側からの回答を集約することも可能となります。

1 3 年間の試行結果について

(1) 登録推移（年度末時点）

登録件数は、3 年間で微増となっています。

	2017 年度	2018 年度	2019 年度
登録数	86 件	90 件	91 件

(2) 送信状況

毎年 4 回の送受信訓練を行ったほか、台風等で避難場所を開設した際にも使用しました。

	本運用（避難所開設等）				送受信訓練			
	送信回数	送信件数	応答件数	応答率	送信回数	送信件数	応答件数	応答率
2017 年度	4 回	64 件	39 件	60.93%	4 回	328 件	174 件	53.04%
2018 年度	0 回	—	—	—	4 回	357 件	105 件	29.41%
2019 年度	5 回	95 件	29 件	30.52%	4 回	363 件	103 件	28.37%

※本運用（避難所開設等）ではいずれも川井地区の登録者に送付しています。

(3) 試行結果を踏まえた効果

令和元年度、川井地区にお住まいの方にアンケートを行ったところ、避難勧告の情報を本システムで最初に知ったと回答された方もおり、緊急時の情報伝達手段として一定の効果があると考えられます。

(4) 試行結果を踏まえた課題

ア 登録者数が少ない。

イ 応答率が低い。※応答率はメッセージを聞いた後に、ボタン操作を行った方の割合です。

ウ 発信情報が少ない。

2 令和2年度以降の運用について

緊急時の情報伝達手段を多様化し、必要な情報を速やかに発信していく手段として、今年度以降も本システムを運用していきます。また、運用を区で行うこととなったことから、課題を踏まえ、内容や登録対象を整理し、より有効に活用してまいります。

(1) 発信内容の拡充

試行期間中に発信していた避難勧告等及び送受信訓練のほか、次の内容を発信いたします。

- ア 防災関連情報（台風の接近情報など）
- イ 地域関連情報（イベントの中止等）
- ウ その他緊急に伝達が必要なもの

(2) 登録対象について

登録については、試行期間中にご協力いただきました方は継続させていただくほか、次の方々への登録をお願いいたします。

- ア 連合町内会会長
- イ 自治会町内会長
- ウ 川井地区に在住で希望する方

地域関連情報を発信させていただくため、連合町内会長及び自治会町内会長の皆様には、ぜひ登録のご協力をお願いいたします。

(3) 登録方法について

別紙「登録用紙」にて、8月31日（月）までに報告をお願いします。

すでに登録していただいている方の提出は不要です。

【お問い合わせ先】

■登録及び防災に関する発信について

担当：旭区役所総務課庶務係

TEL：954-6007 FAX：951-3401

E-mail：as-anzen@city.yokohama.jp

■地域に関する発信について

担当：旭区役所地域振興課地域活動係

TEL：954-6092

E-mail：as-chishin@city.yokohama.jp

緊急時情報伝達システム登録申請書

令和 年 月 日

旭 区 長

私は、旭区が運用する「緊急時情報伝達システム」の趣旨を理解し、次のとおり電話番号等のデータ登録を申請します。

団 体 名	
登 録 者 役 職	
氏 名	
登録電話番号	— —

【登録時の条件】※ 希望する場合には、口内にレ点をお願いします。

居住地域に該当しない緊急情報も送信してほしい。

■お知らせ

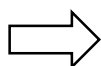
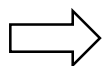
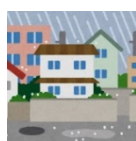
- 登録データの変更又は削除を希望する場合には、区役所総務課まで連絡をお願いします。
- 登録する個人情報は、本システム以外の用途に使用しません。
- 登録者が団体代表者を退任したことを確認した場合、区役所が登録を抹消します。
- 運用期間中の3か月に1回程度の送受信試験を実施します。
試験音声の最後にボタン操作をしていただくことで、応答を確認させていただきます。
- 令和2年8月31日（月）までに提出をお願いいたします。

整理番号：

令和2年度 緊急時情報伝達システムの運用について

1 運用イメージ（風水害時）

- ①台風や大雨により、避難勧告が発令！ ②区役所から登録者に情報発信 ③登録した電話で情報を受信・回答 ④自宅2階への在宅避難など、情報に応じた行動を行う



【発信される内容例（試験の場合）】

「訓練、訓練、こちらは、旭区役所です。」

●●川が、避難判断水位を超えました。氾濫する恐れがあります。そのため、避難所を開設しました。

（中略）

現在の状況を、次の内容から選択してください。

避難所に避難される方は「1」を、家の中の高いところに避難される方は「2」を、避難する必要がないと判断された方は「3」を選択してください。

訓練、訓練、以上をもちまして、旭区役所からの緊急情報の伝達と、受信されました皆様の状況確認試験を終わります。御協力ありがとうございます。」

2 システムを使用し発信する内容

- (1) 風水害時の避難勧告等
- (2) 防災関連情報（台風の接近情報など）
- (3) 地域関連情報（イベントの中止等）
- (4) 送受信試験
- (5) その他緊急に伝達が必要なもの

3 受信時に皆様が行う操作

発信は、050-3188-8830の番号から行われます。 必要に応じ、電話帳等に登録をお願いいたします。

上記「発信される内容例」のように、必要な情報が流れます。現在の状況等を確認させていただくことがありますので、**メッセージは必ず最後までご確認ください。**

なお、電話に出ることができなかつたり、メッセージを再度聞きたい場合は、リダイヤルしていただくと、同じ内容を確認することができます。

4 登録について

- (1) ご登録いただく方
連合町内会長の皆様、自治会町内会長の皆様
※ 地域の情報を送付いたしますので、ご協力お願いいたします。

- (2) 登録方法
添付している申請書にご記入いただき、ご提出をお願いいたします。
総務課窓口までお越しいただくか、郵送、メールでも構いません。
登録いただく番号は、固定電話でも携帯電話でも可能です。



【お問い合わせ先】

■ **登録及び防災に関する発信について**
担当：総務課庶務係
TEL：954-6007 FAX：951-3401
E-mail：as-anken@city.yokohama.jp

■ **地域に関する発信について**
担当：地域振興課地域活動係
TEL：954-6092
E-mail：as-chishin@city.yokohama.jp